

新潟県看護協会

# 村上支部看護協会だより

第35号 令和8年2月

## 支部長ご挨拶

新潟県看護協会 村上支部長

岩橋 博美



会員の皆さまには、日頃より看護協会村上支部の活動にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。村上支部では今年度、通常集会後の講演会、三職能合同研修会で、地域連携および地域包括ケアをテーマにした研修を開催いたしました。地域の医療情勢の変化や社会の構造も変わっていく中、地域包括ケアの推進はますます重要となり、看護職が果たすべき役割も広がりを見せています。研修では、多職種との連携のポイントや、住民の生活に寄り添いながら切れ目のない支援を提供するための具体的な視点を共有することができました。多くの皆様から参加していただき、GWでは活発な意見交換が行えました。地域で働く看護職それぞれが自身の役割を考え、学びの多い取り組みとなりました。こうした学びを地域での実践につなげることで、より良い看護サービスの提供と、住民の安心した暮らしの実現に寄与できるものと期待しています。

今後も、会員の皆さまが学び続けられる場づくりと、地域の看護職同士が繋がり合える支部活動を推進してまいります。引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ～新潟県看護協会入会のご案内～

新潟県看護協会は、保健師・助産師・看護師・准看護師のいずれかの免許を持ち、新潟県内に就職されている方、また未就職の場合は、新潟県在住であれば、どなたでも入会できます。

詳細は協会ホームページをご覧ください。

公益社団法人 新潟県看護協会ホームページのご案内  
URL <http://www.niigata-kango.com>



新潟県看護協会 村上支部

## 三職能合同研修会

■ 日時 令和7年12月6日(土曜日) 13時30分～15時00分

■ 会場 村上教育情報センター 研修室

■ 研修内容 テーマ：原点回帰：地域包括ケアシステム  
～住み慣れた地域で最期まで患者をどう支えるか～

講師：村上市介護高齢課地域包括支援センター

センター長 田中 加代子 様

村上市山北支所地域振興課地域福祉室

主幹 五十嵐 文 様

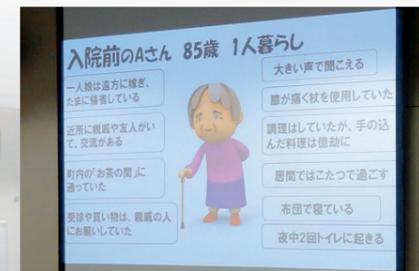


村上市では、人口減少と高齢化が急速に進む現状を踏まえ、『原点回帰：地域包括ケアシステム～住み慣れた地域で最期まで患者をどう支えるか～』をテーマに三師職能合同研修会を開催しました。令和7年4月現在、市の総人口は52,936人で、合併から17年間で17,000人減少しています。高齢化率は平成27年の34.5%から令和7年には、41.1%に達成し、地域によってはすでに50%を超える地区もあります。こうした状況の中で、地域包括支援センターの役割や介護保険制度の基本理念について学び、在宅ケアのあり方を考える機会となりました。

研修では、講義に加えて事例検討を行い、退院を控えた高齢者の生活支援についてグループワークを実施しました。参加者は職種を超えて意見交換を行い、薬の自己管理や住環境の確認、見守り体制の整備、訪問診療の導入など、具体的な支援策を検討しました。

終了後のアンケートでは、参加者から「分かりやすく有意義だった」「多職種で意見交換ができた」「退院支援の役割を深められた」などの声が寄せられました。介護サービスは必要時に申請して利用するものであり、地域の助け合いが安心して暮らす基盤となることが確認されました。

## 退院を控えた高齢者の生活支援について参加者で円卓を囲み事例検討をしました



看護職として  
できる事は何だろう?



もし自分や自分の  
家族だったら、...

